

決議案第 2 号

ロシアによるウクライナ侵略を非難する決議について
別紙のとおり決議を提出する。

令和 4 年 3 月 3 日

提出者	甲賀市議会議員	戎 脇 浩
賛成者	同	林 田 久 充
同	同	田 中 將 之
同	同	山 岡 光 広

甲賀市議会議長 田 中 喜 克 殿

ロシアによるウクライナ侵略を非難する決議

ウクライナをめぐる情勢については、我が国を含む国際社会が緊張の緩和と事態の打開に向けて懸命な外交努力を続けてきたにも関わらず、ロシアは去る２月２４日にウクライナへの侵攻を開始し、一般市民を含め多数の死傷者が出ている。

武力によるロシアの攻撃は、明らかにウクライナの主権及び領土の一体性を侵害し、武力の行使を禁じる国際法及び国連憲章の重大な違反である。ひいては我が国の平和と秩序、アジアを含む国際社会の秩序を根幹から揺るがしかねない深刻な事態であり、断じて容認できない。

よって甲賀市議会は、ロシアによるウクライナへの攻撃や主権侵害に対し、厳重に抗議の意を表し、強く非難するとともに、ロシア軍が即時に撤退するよう求める。

また政府におかれては、ウクライナの平和を取り戻すために、関係各国及び国際社会との緊密な連携のもと、厳格かつ適切な対応を講じられるよう、強く求める。

以上、決議する。

令和４年 月 日

甲 賀 市 議 会